私たちは多言語ママ ・・・・

赤ちゃんは ことばの天才!!

「赤ちゃんが勉強せずにいつの間にかことばを身につけていくように、 大人の私たちも環境さえあれば、

きっといろいろなことばを自然に身につけられるハズ!」

そんな夢みたいなことに本気でチャレンジしているのが、

私達ヒッポファミリークラブの多言語ママです。

だから、先生はいつでも目の前にいる「赤ちゃん!」

人間は、なんで話せるようになるんだろう・・・?

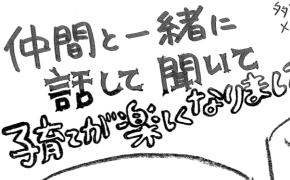
どうやって話せるようになるのかな・・・?

あたり前のようで、とっても不思議。

多言語の世界では、ママだって赤ちゃん。

赤ちゃんみたいに可能性をいっぱい秘めている自分に 毎日びっくりです。





ことばの不思議を失いるまで、子育でか、こんてよに楽しいてかれて気づかてよかった! 「てみんだろう?」、これではったい!」と受け止めあう(中間がいるから楽しく音児できるな~の

目分の子だけを見て、一人で子育でをからばっていて二時には見えてよかって二下二とされのもの…のみれてる話を聞いて、「ウトも同じ!!」が見つかってくると、肩の力がすなけてきた。子育では一人でやるものいやてよいれてごね…の



TO CHOUSE





○子供のかわいい言いまちがい○

多言語ママたちのメーリングより…

(現在2歳11か月の子)

☆蜂が飛ぶ→はちたこぶ

☆サンタさん→たんさたん

☆リンゴは果物→りんごはくまもと

☆お友達→おぼとたち

☆児童館→じろうかん

☆松葉杖→まつまづえ

☆約束げんまん→やすてるたいまん

☆オオカミさん→かみなりさん

☆大井川鉄道→おにがわ鉄道

☆池袋→えきぶくろ

☆プロペラ飛行機→ペラペラ飛行機 ☆蒸気機関車→じょうきききかんしゃ

○多言語ママから一言○

Yさん (主婦・盛岡市在)

同じアパートのYくんのおじい ちゃんは韓国語を話す中国人。初 めて会った時「アンニョンハセ ヨ。」と声をかけると不審そうな 顔。それでも会うたび「アンニョ ンハセヨ。」と声をかけるとある日 おじいちゃんからニコニコ韓国語 で話しかけてくれてとっても嬉し かった。Yくんと一緒におじいち ゃんと遊んでもらってた小1の娘 が「おじいちゃんにお菓子もらっ た時カムサハムニダって言ってみ たんだ。」と教えてくれた。どんな 言葉を話す人にも耳と口と心を開 く、ヒッポの環境でそんな風に育 ってるみたいで感激!